

3. 令和6年度当初予算について

それでは、令和6年度当初予算の編成及びその規模について申し上げます。

当初予算編成にあたっては、今後の人口減少を見据えた持続可能な行財政運営を確立するため「行政のデジタル化」「経営資源の最大活用」「健全財政の維持」という3つの基本方針を定め、事業全般にわたり施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化しました。

第6次御浜町総合計画に掲げる町の将来像の実現に向け、「きめ細かな子ども・子育て支援」「学校教育環境の充実」「高速道路インターアクセスの整備」「地域経済の持続的成長の促進」「公共インフラの防災・減災機能強化」「脱炭素化の推進」「事務事業のDX化」「公共施設の適正管理」等、御浜町に住むすべての人が、この先も安心と幸せを実感して暮らせる地域づくりを実行するための予算編成としました。

予算規模としては、一般会計予算の総額は、61億3千5百万円で、前年度より8億8千9百万円、16.9%の

増、特別会計予算及び公営企業会計予算の総額は、24億2千6百73万円で、前年度より2億9千6百88万円、13.9%の増、したがって、全体予算の総額は、85億6千1百73万円で、前年度より11億8千5百88万円、16.1%の増としており、私が町長就任以来、最大の当初予算額としたところであります。